

新 潟 市

都市の活力創出調査検討事業

参考資料



出典 : <https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/>

目次

1. 背景 P. 3

2. 検討エリア概要 P. 5

- ・新潟市に関わる都市の活力創出の概要
- ・検討エリアに関して
- ・新潟市役所旧分館に関して
- ・検討エリアの主施設整備計画と概要
- ・検討エリア内の主なイベント
- ・検討エリア近辺の学校施設

参考資料

A. 新潟市の政策等 P.27

- ・新潟市総合計画素案
- ・にいがた2km

B. 新潟市のエリア特性 P.31

- ・位置、交通（陸・海・空）、人口、産業、商圈、観光動向、歴史

1. 背景

1. アンケート実施主旨

本調査の背景と概要

新潟市役所旧分館は**令和7年度末（2025年度末）**を目途に解体し、解体跡地を将来的な市役所本館の建替用地(**令和35年度頃（2053年度頃）**）に充てる予定としていますが、それまでの**28年程度は暫定的な活用が可能**と見込んでいます。

旧分館跡地は、市民の憩いの場である白山公園や各種の文化・スポーツ施設などが集積し、親水空間であるやすらぎ堤にもアクセスが良好なエリアに位置していることから、この白山公園付近一帯を「**検討エリア**」と位置づけ、都市の活力の創出を目指しています。

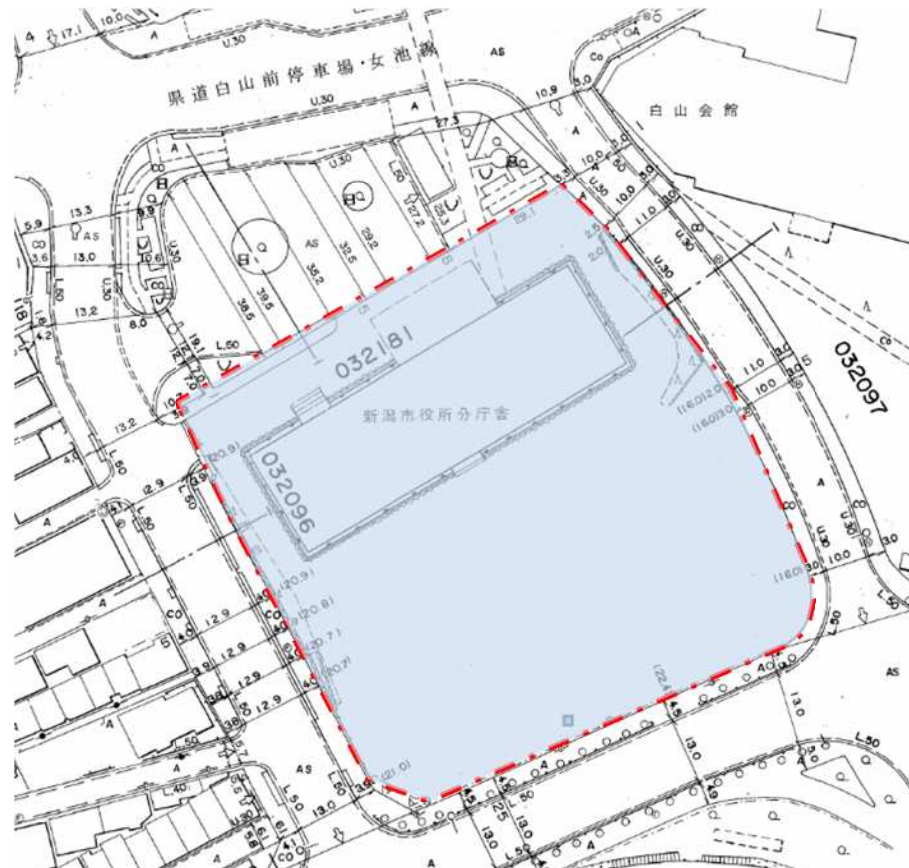
新潟市役所旧分館跡地を有効活用した新たな施設整備、アクティビティ等の活用案や関心度の他、新潟市役所旧分館跡地と連動した、検討エリア内の施設の活用案（改修・新たな施設整備・既存施設を利用した活用案 等）についてお伺いいたします。



2. 検討エリア概要

2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館 敷地概要-1



凡例： 敷地 敷地境界線

出典：「にいがたeマップ 都市計画情報」 https://www.sonicweb-asp.jp/niigata/preview?theme=th_12&layers=dm_25,th_12&pos=139.03642632380183,37.91609764579414&scale=5000&size=645,1132&template=A4P#layers=th_12&ek=1dc4161c041c11ed9619064d6cdf5e10
「新潟市道路台帳平面図」

項目	概要
計画地（地名地番）	新潟県新潟市中央区一番堀通町3-12
敷地面積	11,821.19m ²
前面道路	建築基準法42条1項1号道路
行政区	中央区
用途地域	第2種住居地域
防火・準防火	なし
建築基準法第22条	あり（延焼防止対策必須）
北側斜線	なし
道路斜線	1.25
隣地斜線	20m + 1.25
日影規制	あり
建蔽率	60%
容積率	200%
絶対高さ制限	なし （*第3種風致地区制限による規制あり）
外壁後退	なし （*第3種風致地区制限による規制あり）
特別用途地区	なし
高度地区	なし
高度利用地区	なし
風致地区	第3種風致地区（白山風致地区）

2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館 敷地概要-2



項目	概要
屋外広告物規制	禁止区域
立地適正化計画	居住誘導区域
新潟市景観条例	同一敷地内の建物の延べ面積が1,000平方メートルを超えるもの、または、高さが15メートルを超えるものに適用
新潟市中高層建築物の建築に関する指導要綱	なし
新潟市共同住宅の建築に関する指導要綱	10戸以上を有する共同住宅または長屋に適用
その他	・新潟市役所旧分館、令和7年度末（2025年度末）頃に解体予定。 ・新潟市役所本館と接続された連絡橋、新潟市役所旧分館敷地内の駐車場は解体予定。 ・既存建物には電気、ガス、上下水道等は完備。 ・敷地内は第三種風致地区に該当する。風致地区内における計画内容が風致地区内において著しく調和しないものでないと判断された場合、適用基準に該当されない。 ・本計画敷地外北側道路はバス専用ロータリであり、一般車両の立入はできない。 ・本計画敷地は、新潟市所有地であり、新潟市が所有したまま跡地を活用する予定である。 ※定期借地権での賃貸、PFI事業での施設整備等、事業手法は未確定。

2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館 現状写真

- ・解体を予定している新潟市役所旧分館を含む敷地写真



2. 検討エリア概要

検討エリアへのアクセス-1

- ・ 本検討エリアへの、新潟駅、白山駅からの移動にかかる所要時間は以下のとおり。
- ・ 概ね30分以内にアクセスできるエリアであり、鉄道駅、バス停留所からもアクセスしやすい利便性が高い場所である。

交通手段 (徒歩距離)	新潟駅 (2.8km)	白山駅 (0.9km)
徒歩	35分	10分
自転車	10分	3分
バス	20分 (7駅)	8分 (2駅)
電車	15分 (隣駅)	-

交通手段ごとの所要時間

※バス、電車は停留所や駅から目的地（本検討エリア）まで歩く時間も含む。



交通手段ごとの代表的ルート

出典： Google Map <https://www.google.co.jp/maps>

2. 検討エリア概要

検討エリアへのアクセス-2

- ・本検討エリアへの自動車でのアクセス時、主に国道116号が利用される。
- ・昭和大橋前後0.7kmと隣接する2つの一般道とを比較すると、本検討エリア付近は比較的混雑度が高い。
- ・付近の駐車場は7か所あり、約580台が駐車可能。公演や催しによっては臨時バスを運行している。



最寄りI.C.地図

本検討エリア付近の駐車場地図

		本検討エリア付近	一般国道116号 平均	一般県道白山停車場 女池線 平均
区間延長 (km)		0.7	1.29	0.43
昼間 12時間 (台)	全車計	26,821	16,497	23,515
	小型車上下計	24,997	14,076	22,251
	大型車上下計	1,824	2,421	1,264
24時間 (台)	全車計	33,526	21,973	30,079
	小型車上下計	31,441	18,693	27,831
	大型車上下計	2,085	3,280	2,247
混雑度 ※		1.32	1.02	1.1

全国道路・街路交通情勢調査に基づく比較

混雑度	交通状況の推定
1.0未満	飽和時間0. Q/C<1.0 昼間12時間を通じて、道路が混雑することなく、円滑に走行できる。 渋滞やそれに伴う極端な遅れはほとんどない。
1.0~1.25	飽和時間はほとんどの区間で1~2時間以下、Q/Cはほとんどの区間で1.0以下、昼間12時間のうち道路が混雑する可能性のある時間帯が1~2時間(ピーク時間)ある。何時間か混雑が連続するという可能性は少ない。
1.25~1.75	飽和時間は0~12. Q/C>1の時間が10~15% ピーク時間はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性の高い状態。ピーク時のみの混雑から日中の連続的混雑への過渡状態と考えられる。
1.75以上	飽和時間がほとんどの区間で12時間以上、Q/Cの時間が50%を超える。 慢性的混雑状態を呈する。

※混雑度の解釈



新潟市役所旧分館

全国道路・街路交通情勢調査地図

出典：平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査 <https://www.mlit.go.jp/road/census/h27/>
 同 一般交通量調査結果(可視化ツール) https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-data/census_visualization2/index.html
 りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 <https://www.ryutopia.or.jp/traffic/parking/>
 日本道路協会「道路の交通容量」,1984.9 混雑度の解釈

2. 検討エリア概要

検討エリアへのアクセス-3

- 本検討エリアは、新潟交通の路線バスターミナルが隣接しており、7つのバス停・12路線が整備されている。近隣には12つのバス停及び降車場・16路線が乗り入れている利便性が高い地区。
- 古町方面/郊外方面への乗り換えは各4路線
- 隣接/近隣のバス停には、利用者数の多い路線以外にも1便の平均利用者数が10人を下回る路線を含む
- ほぼ全路線が、新潟駅および万代シテイを經由

路線		利用状況 (人)		利用状況 (人)	
番号	路線名称	隣接	近隣	順位	1便平均利用者数
B1	萬代橋ライン	●	●	1	229,723
W2	吉小針	●	●	2	200,512
E2	空堀松浜	●	●	3	125,564
C2	浜浦町	●	●	4	109,213
W1	有明	●	●	5	104,361
S6	真淵	●	●	6	74,355
E3	河渡	●	●	7	65,483
C1	奥戸	●	●	8	52,639
S2	奥屋野	●	●	9	49,255
W7	大野白根	●	●	10	47,239
S5	女池	●	●	11	43,443
E4	大形	●	●	12	40,882
C6	八千代橋	●	●	13	38,074
W4	大堀	●	●	14	36,017
E5	牡丹山	●	●	15	30,886
S7	スポーツ公園	●	●	16	26,944
E8	石山	●	●	17	24,946
S3	水島町	●	●	18	24,112
E6	竹尾	●	●	19	21,803
W3	寺尾	●	●	20	19,885
C3	信濃町	●	●	21	19,637
S4	上所	●	●	22	15,011
E1	御津町	●	●	23	13,136
S8	京王団地	●	●	24	11,516
E7	はなみずき	●	●	25	11,386
C7	柳部大橋	●	●	26	9,878
C8	新大病院	●	●	27	9,552
W8	味方	●	●	28	8,987
W5	小新	●	●	29	7,641
S1	市民病院	●	●	30	6,375
C5	西郷通	●	●	31	6,064
C4	東郷通	●	●	32	5,439
-	東馬	●	●	33	2,832
S9	亀田	●	●	34	2,576
-	青山橋	●	●	35	2,335
-	みなと循環	●	●	36	1,506
-	茅塚	●	●	37	785
W6	千歳大橋	●	●	38	552
-	茅塚	●	●	39	165
-	青陵ライナー	●	●	40	102

路線別利用状況 令和4（2022）年4月度



乗り場案内図

出典：新潟交通 路線バス主要バスのりば案内図 市役所前（新潟市役所本館）周辺 <https://www.niigata-kotsu.co.jp/~norai/route-bus/busstop/main/shiyakusho.html>
 新潟交通 お客様ご利用状況 路線別ご利用人数 <https://www.niigata-kotsu.co.jp/~norai/passenger/data.html#busstop>

2. 検討エリア概要

検討エリアへのアクセス-4

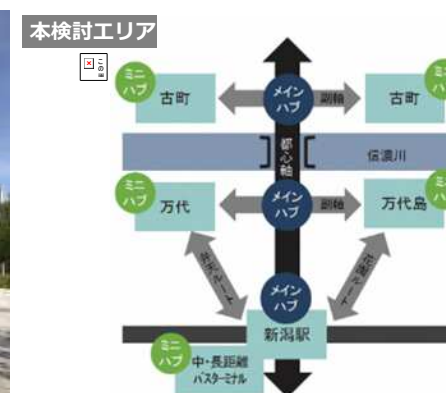
- 令和4（2022）年秋頃より、「シェアサイクル」を「にいがた2 km」エリア周辺に導入する。
- まちなかの回遊性向上やラストワンマイルの確保**（公共交通の補完）などを目的として、クレジットカードなどのキャッシュレス決済により、無人管理型のポート間で自由に貸出／返却を行うことができる仕組みとする。導入当初は、シェアサイクル150台、30カ所程度のポートを整備する見込み。
- 現在の新潟市内の代表交通手段は、全体の7割程度が自動車となっている。（P.33参照）
- 一方、「にいがた2 km」エリアは、ほぼ平坦であり自転車移動に向いている点、ゼロ・カーボン達成する仕掛けのひとつとして、**マイカーで訪れるより便利な「にいがた2 km」**の広報・周知が行われている。
- ミズベリング信濃川やすらぎ堤には、新潟レンタサイクル運営のレンタル自転車システム「スマートクルーズ」の貸し出しターミナルが設置されており、新潟のまちをスポーツ自転車で巡ることが出来る。



■ 新潟市役所旧分館 ● サイクルポート設置想定箇所



やすらぎ堤でのレンタサイクル



にいがた2 km版
モビリティ・ハブの適用イメージ

出典：新潟市「にいがた2kmシェアサイクル」導入及び運営事業 事業者選定プロポーザルの実施について
<https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/doro/kotsu/osirase/sharecycle.files/2-1siyousyobetuzu1.pdf>
令和3年7月 にいがた2kmの将来ビジョンに関する勉強会
http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/pickup/niigata2km_streetvision/niigata2km.pdf

2. 検討エリア概要

検討エリア及び周辺の用途地域

- ・ 検討エリアは主に第二種住居地域及び第三種風致地区に該当



出典：「新潟市地図情報サービス いいがたeマップ」(都市計画情報) https://www.sonicweb-asp.jp/niigata/map?theme=th_12

2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館（第2種住居地域）における建築可否_1

NO.	項目	第2種住居地域の建設可否	備考
1	住宅、共同住宅、寄宿舍、下宿	○	
2	店舗	△	床面積の合計10,000㎡を超えるものは規制
3	事務所	○	
4	ホテル、旅館	○	
5	学校	○	
6	遊戯施設・風俗施設（ボーリング場、スケート場、水泳場、ゴルフ練習場）	○	
7	遊戯施設・風俗施設（カラオケボックス等）	△	床面積の合計10,000㎡を超えるものは規制
8	遊戯施設・風俗施設（麻雀屋、パチンコ屋、射的場、馬券・車券販売所等）	△	床面積の合計10,000㎡を超えるものは規制
9	遊戯施設・風俗施設（劇場、映画館、演芸場、観覧場、ナイトクラブ等）	×	
10	キャバレー、個室付き浴場	×	
11	図書館	○	
12	病院	○	
13	診療所、保育所、老人ホーム、身体障害者福祉ホーム等	○	
14	単独車庫（付属車庫でない）	△	3階以上または床面積の合計が300㎡を超えるものは規制
15	建築物付属車庫	△	3階以上または建築物の延べ床面積の1／2を超えるものは規制

2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館（第2種住居地域）における建築可否_2

NO.	項目	第2種住居地域の建設可否	備考
16	倉庫業倉庫	×	
17	自家用倉庫	○	
18	畜舎（延べ床面積の合計15㎡を超えるもの）	○	
19	パン屋、米屋、豆腐屋、菓子屋、洋服店、畳屋、建具屋、自転車店等で作業場の床面積が50㎡以下	○	
20	危険性や環境を悪化させるおそれが非常に少ない工場	△	作業場の床面積の合計が50㎡を超えるものは規制
21	危険性や環境を悪化させるおそれが少ない工場	×	
22	危険性や環境を悪化させるおそれがやや多い工場	×	
23	危険性が大きい又は著しく環境を悪化させるおそれがある工場	×	
24	自動車修理工場	△	作業場の床面積の合計が50㎡を超えるものは規制
25	火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵・処理の量が非常に少ない施設	○	
26	火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵・処理の量が少ない施設/やや多い施設/多い施設/非常に多い施設	×	
27	危険性が大きい又は著しく環境を悪化させるおそれがある工場	×	

2. 検討エリア概要

第三種風致地区（白山風致地区）

- ・都市計画法第58条第1項の規定に基づき、都市の風致を維持するため、検討エリアは風致地区の指定を受けており、第三種（白山風致地区）に該当。※白山公園は第一種風致地区に該当。
- ・風致地区内行為が風致に著しく調和しないものでないと判断された場合は基準は適用されない。



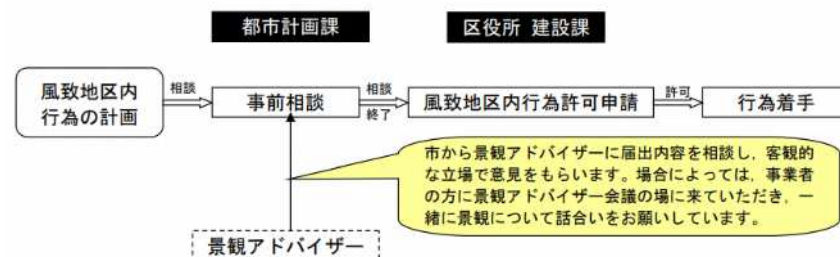
3 許可の基準

(1)建築物等の新築又は増築

対象	項目	第1種	第2種	第3種	注
建築物	建ぺい率	20%以下	30%以下	40%以下	土地の状況により支障がないと認められる場合においてはこの限りではない。
	壁面線の 後退距離	道路界から 3m以上	3m以上	2m以上	土地の状況により支障がないと認められる場合においてはこの限りではない。
	高さ	隣地界から 1.5m以上	1.5m以上	1m以上	当該建築物の位置、規模、形態及び意匠が新築又は増築の行われる土地及びその周辺の土地の区域における風致と著しく調和しないものでなく、かつ、敷地について、風致の維持に有効な措置が行われることが確実と認められる場合においては、この限りではない。
	高さ	8m以下	12m以下	15m以下	
工作物	位置、規模	その土地及びその周辺の土地の区域における風致と著しく調和しないものでないこと。			—
	形態、意匠	敷地が造成された宅地又は埋立て若しくは干拓が行われた土地であるときは、風致の維持に必要な植栽その他措置を行うものであること。			—
	植栽				—

・許可基準

風致地区における許可基準を満たない民間事業の提案に関し、提案を基に事前に景観アドバイザー会議に謀り、民間事業者出席のもと、アドバイスを実施する。



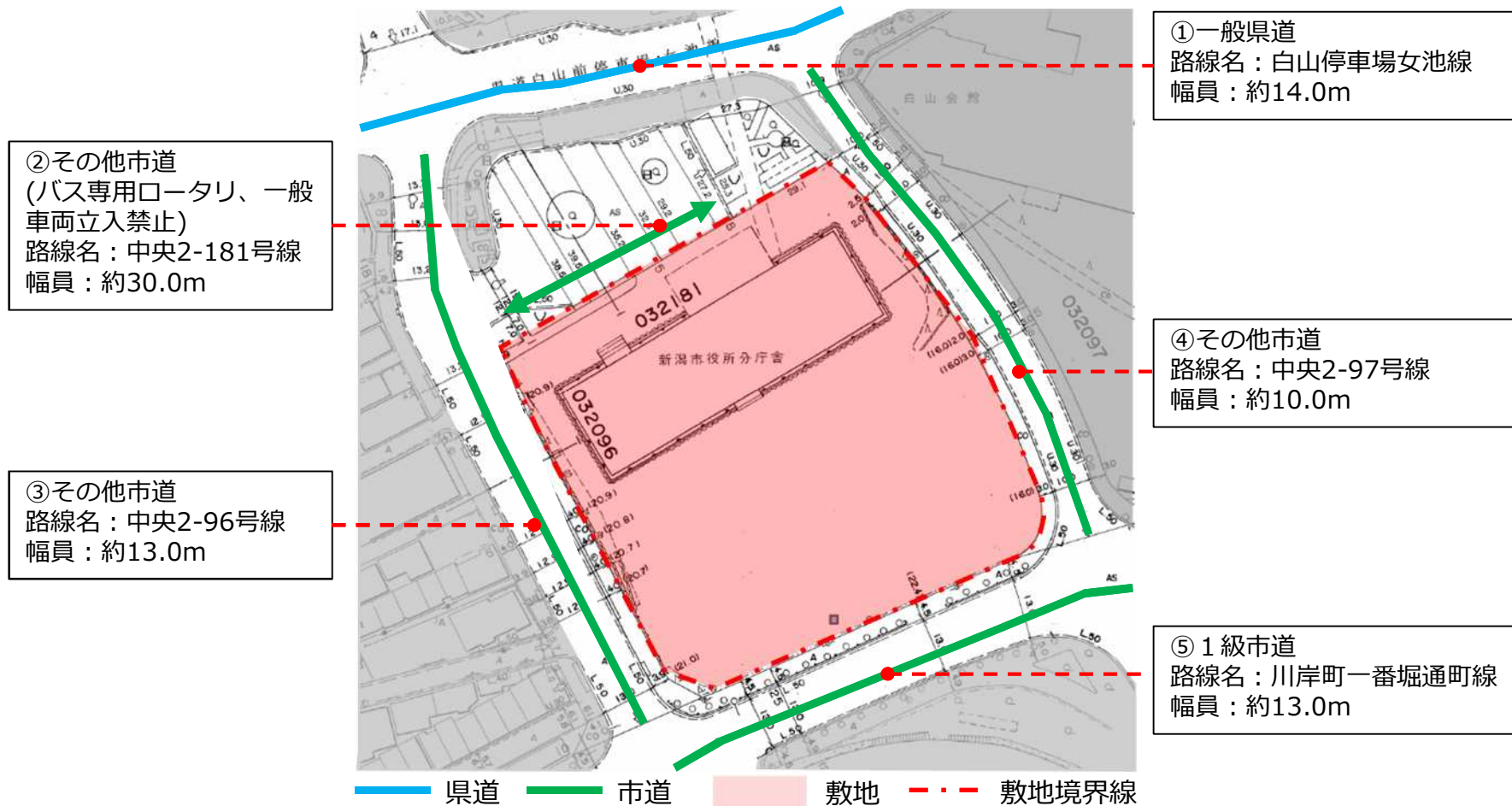
・許可申請が必要な風致地区内の行為

- ① 建築物その他の工作物の新築、改築、増築又は移転
- ② 宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更
- ③ 木竹の伐採
- ④ 土石の類の採取
- ⑤ 水面の埋立て又は干拓
- ⑥ 建築物等の色彩の変更
- ⑦ 屋外における土石、廃棄物又は再生資源のたい積

2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館 前面道路及び周辺の道路概要

- ・敷地周辺には以下の道路が整備されている。
- ・分館跡地北側(②該当)に位置する道路はバス専用ロータリであり、一般車両の立入はできない。



出典：「新潟市地図情報サービス いいがたeマップ」

https://www.sonicweb-asp.jp/niigata/map?theme=th_14#scale=1875&theme=th_10&pos=139.03687208890906,37.91485358706787

「新潟市道路台帳平面図 図面番号175」、「道路現状平面図 県道白山停車場女池線」

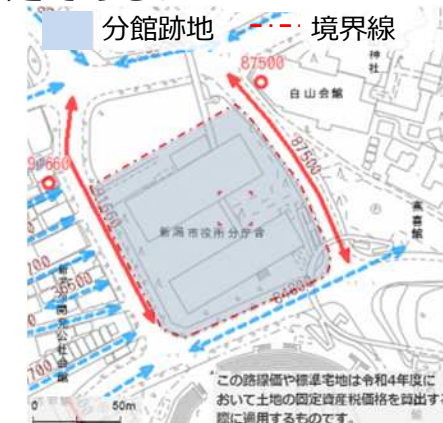
2. 検討エリア概要

新潟市役所旧分館 周辺路線価格・都道府県地価調査

- 分館跡地は、新潟市所有地であり、新潟市が所有したまま跡地を活用する予定である。
※定期借地権での賃貸、PFI事業での施設整備等、事業手法は未確定。

- 分館跡地の路線価は約90,000円/㎡
下記3本の主要道路沿いに位置する。
 - 中央2-96号線沿い：91,660円/㎡
 - 中央2-97号線：87,500円/㎡
 - 川岸町一番堀通町線：84,800円/㎡

- 分館跡地に最も近い場所にて、約91,800円/㎡となる。



項目	概要
標準地番号	新潟中央5-16
所在及び地番	新潟県新潟市中央区白山浦1丁目 6 1 4 番 4 3 外
調査基準日	令和3年7月1日
価格(円/㎡)	約91,800
路線価格の 借地権割合	50%

国土交通省地価公示・都道府県地価調査

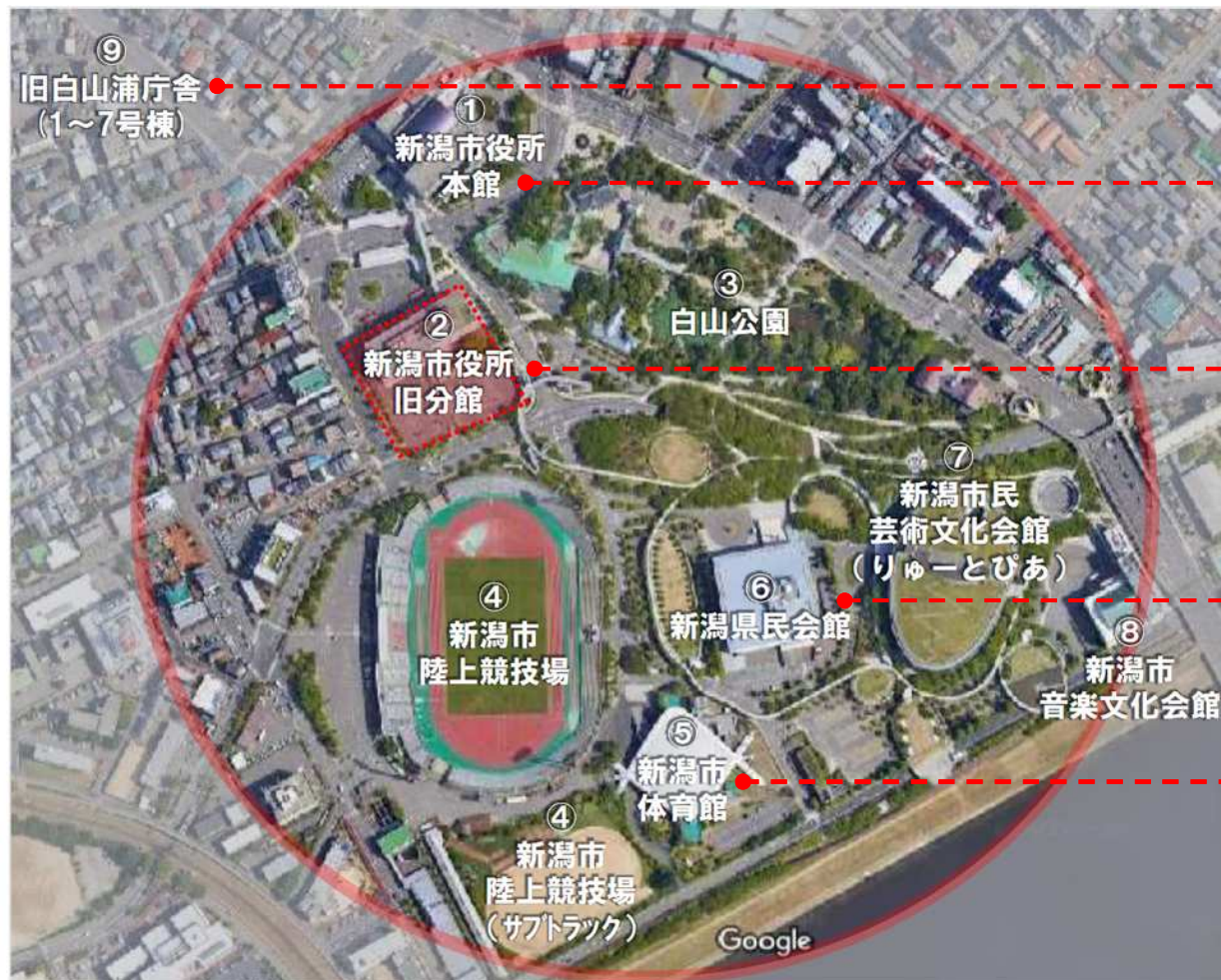


出典：「にいがたeマップ 指定道路情報」 https://www.sonicweb-asp.jp/niigata/map?scale=3750&pos=139.02498538611113,37.9006547502381#scale=2500&theme=th_13&pos=139.03669096782318,37.914802629940574
 「国土交通省地価公示・都道府県地価調査」
https://www.land.mlit.go.jp/landPrice/FullDataServlet?CLASS=1&NO1=15103&NO2=5&NO3=16&YER=2021&KENFLAG=false&MOD=2&SKC=15103&CHI=&YFR=2021&YTO=2022&YOU=&PFR=&PTO=&LATEST_YEAR=

2. 検討エリア概要

検討エリアの主施設整備計画と概要_1

- ・ 検討エリア①～⑧及び検討エリア近辺で建設が予定されている⑨白山浦庁舎(1～7号棟)跡地の主な施設整備計画



⑨旧白山浦庁舎(1～7号棟)
令和4年度頃(2022年)既存建物解体の上、
令和5年度頃(2023年)以降に食品スーパー
・住宅を整備予定

①新潟市役所本館
令和36年度頃(2054年)旧分館跡地に新庁
舎として移転予定

②新潟市役所旧分館
令和6～7年度頃(2024～25年)解体工事予定

⑥新潟県民会館
令和4年度(2022年)リニューアルオープン

⑤新潟市体育館
令和13年度頃(2031年)廃止方針

2. 検討エリア概要

検討エリアの主施設整備計画と概要_2

・検討エリア①～⑧及び⑨白山浦庁舎(1～7号棟)跡地の主な施設情報及び今後の動向

No.	施設名称		建築			備考 令和4年7月末時点 計画予定
	所有者	指定管理者	竣工年/階/構造	敷地面積/ 延床面積	改修・ 大規模修繕	
1	新潟市役所本館		平成元年(1989年)/ 地上7階、地下1階 / RC・SRC造	13,316㎡		現在市庁舎として利用 令和36年度頃(2054年)に旧 分館跡地へ新庁舎として移 転
	新潟市	—		23,658㎡		
2	新潟市役所旧分館(第1分館)		昭和36年(1961年)/ 地上6階 / RC造	11,820㎡	平成24年(2013 年) : 第2分館解 体、現在駐車場	令和6～7年度頃(2024～25 年) 解体工事予定
	新潟市	—		11,738㎡		
3	白山公園		明治5年(1872年)/ —/ —	70,000㎡		社会基本整備計画 (長寿命化計画:令和7年度 (2025年)まで)
	国	公益財団法人新潟市開発公社(駐車場) (株)新潟ビルサービス(燕喜館、市民茶亭遊神)		—		
4	新潟市陸上競技場		昭和38年(1963年)/ 地上4階 / RC造	114,053㎡	平成6年(1994 年) : 大規模修繕 平成26年(2015 年) : 耐震改修	存続 (短期、令和13年度(2031 年)に見直し)
	新潟市	公益財団法人新潟市開発公社 新潟アルビレックスランニングクラブ (共同管理)		6,223㎡		
5	新潟市体育館		昭和35年(1960年)/ 地上3階、地下1階/ RC造	11,530㎡		存続 (新潟市公共施設再編案で は令和13年度頃(2031年) を目途に廃止方針)
	新潟市	公益財団法人新潟市開発公社 新潟アルビレックスランニングクラブ (共同管理)		5,994㎡		

2. 検討エリア概要

検討エリアの主施設整備計画と概要_3

・検討エリア①～⑧及び⑨白山浦庁舎(1～7号棟)跡地の主な施設情報及び今後の動向

No.	施設名称		建築			備考 令和4年7月末時点 計画予定
	所有者	指定管理者	竣工年/階/構造	敷地面積/ 延床面積	改修・ 大規模修繕	
6	新潟県民会館		昭和42年(1967年)/ 地上4階、地下2階/ RC・S造	9,917㎡	令和2年(2020年)：大規模修繕 令和4年(2022年)：リニューアルオープン	令和4年度(2022年)：リニューアルオープン
	新潟県	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団		12,194㎡		
7	新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)		平成10年(1998年)/ 地上6階、地下1階/ SRC造	11,726㎡	令和20年(2038年)：大規模改修予定	存続 (中長期、令和14年度(2032年)以降見直し)
	新潟市	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団		25,100㎡		
8	新潟市音楽文化会館		昭和52年(1977年)/ 地上5階/ SRC造	4,961㎡	平成30年(2017年)：大規模改修	存続 (短期、令和13年度(2031年)に見直し)
	新潟市	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団		6,462㎡		
9	白山浦庁舎(1～7号棟)		昭和38年(1963年)/ 地上5階/ RC造	8,300㎡	平成30年(2017年)：耐震補強工事実施(7号棟)	令和5年度(2023年)以降に食品スーパーと住宅を地を整備予定
	ダイア建設 新潟	—		10,093㎡		

2. 検討エリア概要

検討エリアの主施設整備計画と概要_4

- ・「白山神社」には“初詣”で年間約20.5万人*以上が訪れ、その他、夏祭りなどの季節柄の催しなども含め、“初詣以外”でも年間約70万人*が訪れている。さらに検討エリア内の各施設、緑豊かな都市公園、イベント等を目的により多くの人々が訪れるエリアである。

*令和2年 新潟県観光入込客統計 第7表 市町村別主要観光地点入込数（平成31年度/令和1年度）参照

- ・検討エリア内の年度別開館日数及び利用者数

No.	施設名称	年度別開館日数（日）			利用者数（人）			備考 開館時間・ 休館（休業）日
		令和2年度	平成31年度	平成30年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	
4	新潟市陸上競技場	336	336	363	115,331	202,745	236,837	9:00～21:00 9:00～17:00 (日曜・祝日)
5	新潟市体育館	287	294	351	33,940	69,985	85,025	9:00～21:00 毎月第1月曜日
7	新潟市民芸術文化会館 (りゅーとぴあ)	316	335	335	127,581	313,095	241,848	9:00～22:00 毎月の第2月曜日 及び第4月曜日
8	新潟市音楽文化会館	276	164	295	57,694	68,106	152,338	9:00～22:00 毎月の第1月曜日 及び第3月曜日

出典：「令和2年 新潟県観光入込客統計」<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/293898.pdf>
「施設カルテ調査委票」

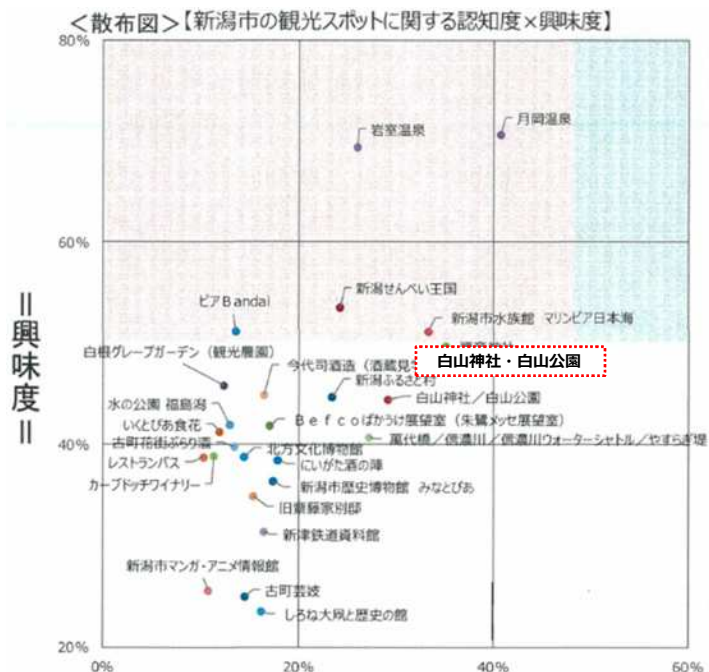
※各館 年末年始（12/29～1/3）は休館

2. 検討エリア概要

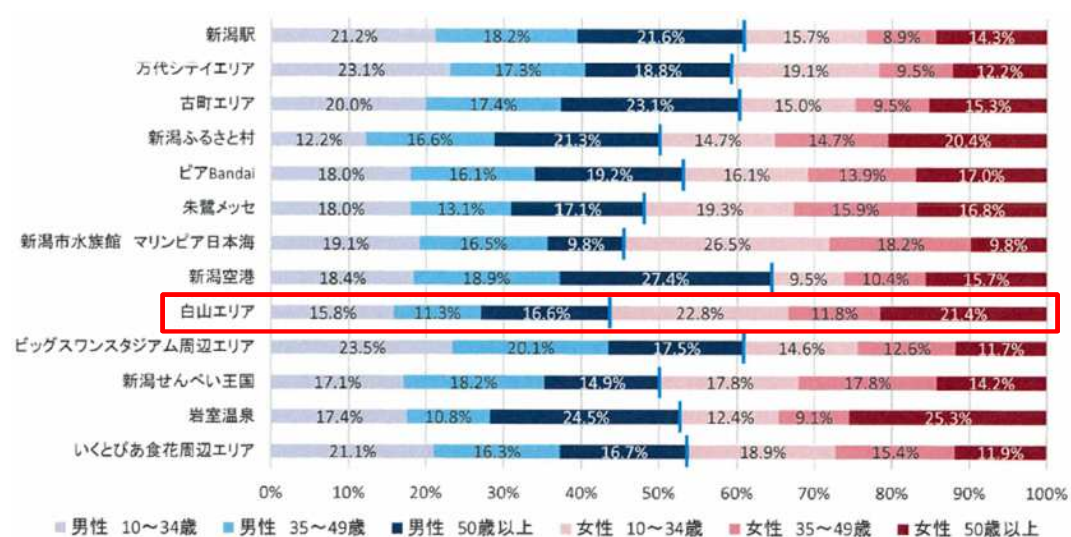
検討エリアの主施設整備計画と概要_5

- ・ コロナ禍以前に調査された「平成29年新潟市来訪者動態等調査方向」では、本検討エリアである白山エリア（白山神社/白山公園）は、**認知度ランキング4位**（29.3%）、**興味度ランキング10位**（44.4%）であった。
- ・ 同調査によると、白山エリア（白山神社/白山公園）は他の新潟市内観光スポットと比較して**女性の来場者比率が高い**。（男性44%・女性56%）
女性のうち10～35歳と50歳以上の割合が高く、8割程度を占める。

新潟市の観光スポットに関する認知度×興味度



観光スポットにおける来場者属性



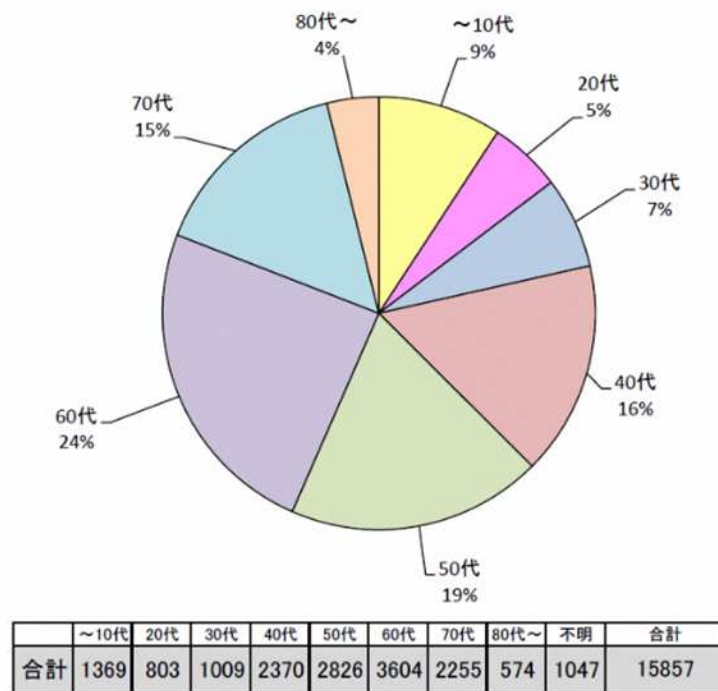
※母数：新潟市来訪者全体

※新潟市内スポットのランキング上位抜粋

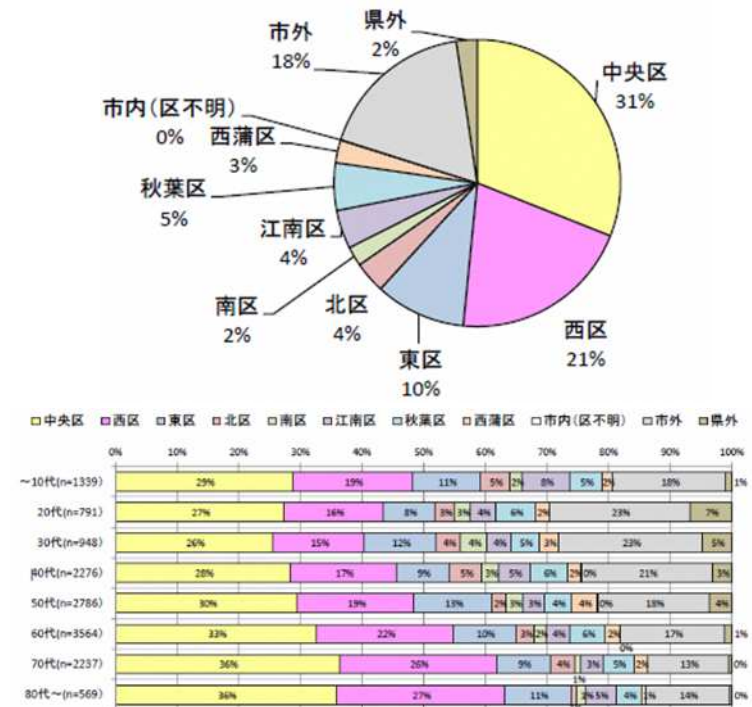
2. 検討エリア概要

検討エリアの主施設整備計画と概要_6

- ・検討エリアに位置する、⑦りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館における令和2年度(2020年度)の**総来場者数は15,857人**となる。**最も多い来場者年齢層は60代**となり全体の24%を占めている。**40~60代のミドルシニア層**で区分すると**全体の56%**を占めている。
- ・施設と同じ地区となる**中央区及び隣接する西区**からの**来場者が半数以上**を占めており、どの年齢層においても同じ傾向が伺える。



来場者人数と年齢層（令和2年度）



来場者の住居地域（令和2年度）

2. 検討エリア概要

検討エリア内の主なイベント

- ・検討エリア内では、白山神社の初詣や新潟まつり、白山公園内のお花見、空中庭園フェアなど、様々なイベントが年間を通じて行われている。
- ・やすらぎ提（りゅうとぴあ新潟市民芸術文化会館 前）では「THE BRIDGE MARKET」を実施し、縁日、ナイトシアター、ワークショップなど、老若男女楽しめるイベントを開催。
りゅうとぴあの空中庭園と一体と連動したイベントを行い、やすらぎ提だけに留まらない使い方を進めている。



新潟まつり



花見



空中庭園フェア



BRIDGE MARKET



やすらぎ提

出典：「新潟まつり」 <https://www.niigatahakusanjinja.or.jp/niigata-matsuri/index.html>
「イルミネーション」「空中庭園フェア」 <https://www.kosya-niigatacity.jp/seibi/hakusan-park-parking/events/>
「THE BRIDGE MARKET」 https://twitter.com/bridge_market

2. 検討エリア概要

検討エリア近辺の学校施設

- ・ 検討エリア近辺には学校施設が多く存在し、部活動・勉強・放課後利用等で検討エリア内の施設に対する日常的な利用も見られる。



検討エリア近辺の学校施設

出典：「新潟市の学校一覧」 https://www.city.niigata.lg.jp/smph/kosodate/gakko/sho_chu_school/shisetsu/gakkoichiran.html#cmschuo

参考資料

A. 新潟市の政策等

A. 新潟市の政策等

新潟市総合計画素案 令和5－12年度(2023-2030)

- ・新潟市が令和12(2030)年に目指す都市像

『田園の恵みを感じながら心豊かに暮らせる 日本海拠点都市』

- ・まちづくりの理念

みんなで新潟市の強みを活かし、人口減少時代に躍進する、

『活力あふれるまちづくり』、『持続可能なまちづくり』



◎豊かな社会 ～共につながり、安心を広げる～

- ◆ ワーク・ライフ・バランスが保たれ、子育てと仕事を両立できています
- ◆ 家庭や地域、多くの人々に見守られながら、子どもたちが笑顔いっぱい成長しています
- ◆ 人権や多様性を尊重し、互いに支え合いながら、安心して暮らしています
- ◆ 文化芸術・スポーツが盛んで、心身ともに充実した生活を送っています
- ◆ 広大な田園環境と日本海に育まれた、四季折々の豊かな食や歴史を楽しんでいます
- ◆ 各地域の拠点や日常生活の拠点がつながり、移動や交流がしやすく、便利で質の高い生活を送っています
- ◆ 都市全体・地域全体で防災・減災力を高め、激甚化・頻発化する自然災害に備えられています



◎豊かな経済 ～新潟市の強みを伸ばし、挑戦する～

- ◆ 全国・世界とつながる日本海拠点都市として人・モノ・情報が行き交い、地域経済に活力があふれています
- ◆ 地域の外から多様な人材や投資を呼び込み、地域内で経済が循環しています
- ◆ 食や農など新潟市の強みを活かした革新的ビジネスが生まれ、若者にとって魅力的な就業の機会が創出されています



◎豊かな環境 ～守り、育み、未来へつなぐ～

- ◆ ゼロカーボンシティ、循環型社会に向けたまちづくりが進み、自然環境と調和し共存しています
- ◆ 田園・里山や、日本海・大河・潟といった多彩で豊かな自然を身近に感じ、四季を満喫しています
- ◆ まちなかにも花や緑があふれ、きれいな水や空気に包まれながら、潤いのある生活を送っています



出典：「新潟市総合計画素案に対する市民意見募集について」

<https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/kocho/public/publiccomment/seisakukikakubu/sisakucyosei/publiccomment.html>

A. 新潟市の政策等

にいがた2km(ニキロ)

- ・新潟駅、万代、古町をつなぐ都心軸周辺エリアを「にいがた2km(ニキロ)」と名付け、にいがた2kmを成長エンジンとして、「次の世代も希望を持てる新潟」のバトンをつなぎ「好き」や「楽しい」を感じられるまちづくりの取り組み。

*【新潟都心のまちづくり「にいがた2km」】新潟市の公式HPにて詳細 <https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/jigyoproject/niigata2km.html>



- ・令和4年度における3本柱の取組

- ① 人・モノ・情報の中心拠点となる
稼げる都心づくり
- ② 都心と8区の魅力・強みのコラボレーション
による新たな価値の創造
- ③ 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり

1. 歴史の継承

- 江戸時代には、北前船の最大の寄港地となるなど、人・物・文化が交流する日本海側最大の湊町として繁栄し、幕末の開港五港にも選ばれた。その風情や趣は現在に受け継がれている。
- 日本海側初の特定重要港湾の指定や、地方空港初の国際空港指定、上越新幹線の開通や、高速道路網の整備など、産業や交通のインフラ整備が着実に進められてきた。
- 2007年には本州日本海側で唯一の政令指定都市となり、さらなる拠点性の向上に向けた施策を推進してきた。

2. 本市の現状・課題

- ① 新潟駅周辺整備事業の進展
- ② 都心エリアで民間開発の兆し
- ③ 若い世代の県外流出と人口減少
- ④ 老朽化したビルの更新の停滞
- ⑤ 進出企業のニーズを満たすオフィス床の不足

3. 時代の要請

- ① ウィズコロナ・アフターコロナへの対応
- ② SDGs(持続可能な開発目標)の実現
- ③ ゼロカーボンの推進(脱炭素社会の実現)
- ④ デジタル化の進展

4. 【「にいがた2km」の覚醒】へ

みなとまち新潟を象徴する信濃川と萬代橋から広がる「都心エリア」において、高次都市機能の集積や魅力の創出、賑わいづくりを市民の皆様と一体で取り組むことで、『緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア』を創造し、8区のネットワーク強化を図りながら、『本市経済・産業の発展を牽引する成長エンジン』としていく取組を推進。

出典：「新潟都心のまちづくり「にいがた2km」」 <https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/jigyoproject/niigata2km.html>
「都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】」 <https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/jigyoproject/niigata2kmmkakusei.html>

その他の関係計画

- [illegible]

まちづくりのテーマ
つながりを育む歴史まち 占町
（東武池袋線沿線100m以内を対象とする）

まちづくりの方針

1. まちづくりの「心」をつくる
まちづくりの「心」をつくる
まちづくりの「心」をつくる
2. まちづくりの「骨」をつくる
まちづくりの「骨」をつくる
まちづくりの「骨」をつくる
3. まちづくりの「肉」をつくる
まちづくりの「肉」をつくる
まちづくりの「肉」をつくる
4. まちづくりの「血」をつくる
まちづくりの「血」をつくる
まちづくりの「血」をつくる
5. まちづくりの「魂」をつくる
まちづくりの「魂」をつくる
まちづくりの「魂」をつくる

5つのエリアの「強み」を活かす

各エリアの「強み」を活かす。まちづくりの「心」をつくる。まちづくりの「骨」をつくる。まちづくりの「肉」をつくる。まちづくりの「血」をつくる。まちづくりの「魂」をつくる。

エリア別の特徴

- 上池袋エリア**
上池袋駅周辺。まちづくりの「心」をつくる。
- 池袋駅西口エリア**
池袋駅西口周辺。まちづくりの「骨」をつくる。
- 池袋駅東口エリア**
池袋駅東口周辺。まちづくりの「肉」をつくる。
- 池袋駅南口エリア**
池袋駅南口周辺。まちづくりの「血」をつくる。
- 池袋駅北口エリア**
池袋駅北口周辺。まちづくりの「魂」をつくる。

30

参考資料

B. 新潟市のエリア特性

B. 新潟市のエリア特性

位置・交通(陸)-1

- 新潟市は、新潟県北部（下越地域）に位置し、県庁所在地かつ人口最大の都市、また**日本海側唯一の政令指定都市**である。
- 鉄道では、**上越新幹線**で東京方面からのアクセスが可能である。
- 関越自動車道、上信越自動車道、磐越自動車道により、**東京方面からの自動車でのアクセスもよい。**



鉄道・船舶路線図



高速道路・船舶路線図

出典： にいがた観光ナビ <https://niigata-kankou.or.jp/access/kennai>

B. 新潟市のエリア特性

位置・交通(陸)-2

- JR 東日本グループは、新潟駅周辺整備事業（事業主体：新潟市）を契機として、地域の方々と連携しながら「**新潟駅 N プロジェクト**」として新規事業・店舗開発等の推進と、駅周辺の賑わいの創出、中心市街地活性化に取り組んでいる。
- これらの取組みを更に推進していくため、JR 東日本および JR 東日本新潟シティクリエイト株式会社は、鉄道の高架化によって生み出される新潟駅の高架下空間での商業施設の開発に着手。新潟駅周辺整備事業の進捗に合わせ段階的に開業し、**2024年春頃の全体開業**を予定している。



新潟駅 開発計画図

「新潟駅 N プロジェクト」とは

ショク(食・職)文化共創のまちづくりの拠点として、新潟駅がショク(食・職)文化のプラットフォームとして、“ひと・もの・こと”が集い、つながる新たな価値を生む場になることを目指すプロジェクト



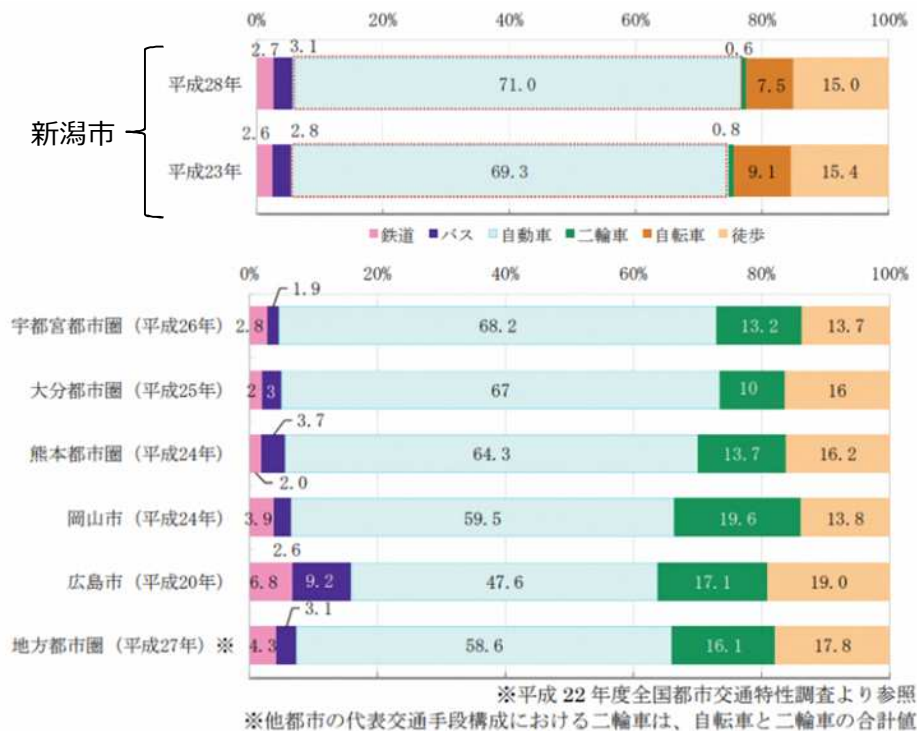
新潟駅 万代広場側イメージ

出典：JR東日本グループニュース 2021/11/25 新潟駅高架下開発の工事着手について https://www.jreast.co.jp/press/2021/niigata/20211125_ni01.pdf

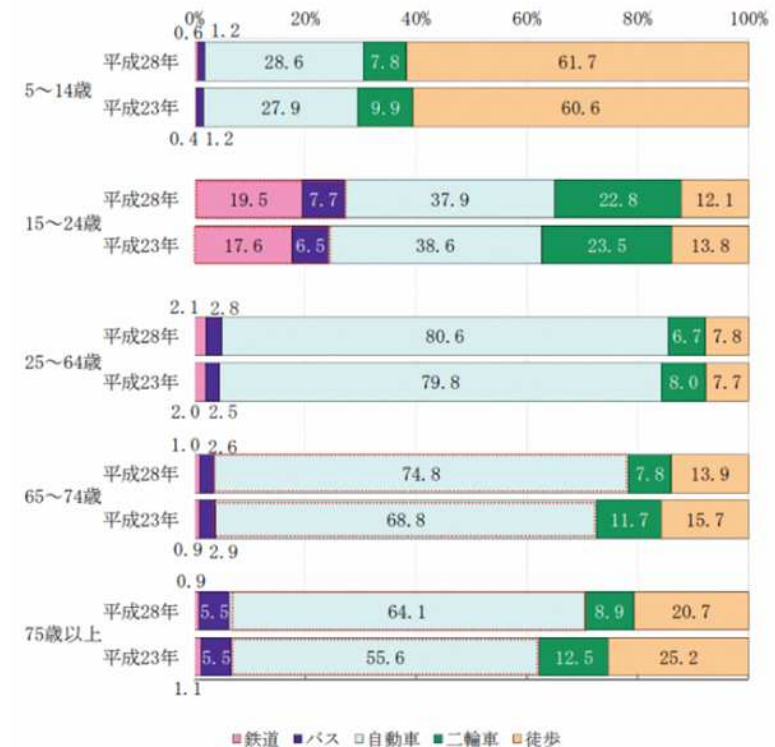
B. 新潟市のエリア特性

位置・交通(陸)-3

- 新潟市内では**自動車利用が最多**である（約7割）。平成23年比では、鉄道、バス、自動車の分担率が微増し、自転車の分担率が減少している。
- 新潟市の代表交通手段構成は、**他都市と比較すると自転車の分担率が高い**。
- 15～24歳では公共交通の利用**が、それ以外の年齢階層では自動車の利用割合が増加している。



代表交通手段構成と他都市との比較



年齢階層別の代表交通手段構成

出典：新潟市 都市交通政策課 新潟市内交通特性調査の結果「にいがたの人の動き」 平成23、28年新潟市全市的な実態調査、平成22年全国都市交通特性調査の比較
<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/gyoseiunei/sonota/fuzokukikankonwakai/konwakai/sonota/toshiseisaku/toshikotsuseisaku/conference1.files/6siryou3.pdf>

位置・交通(海)

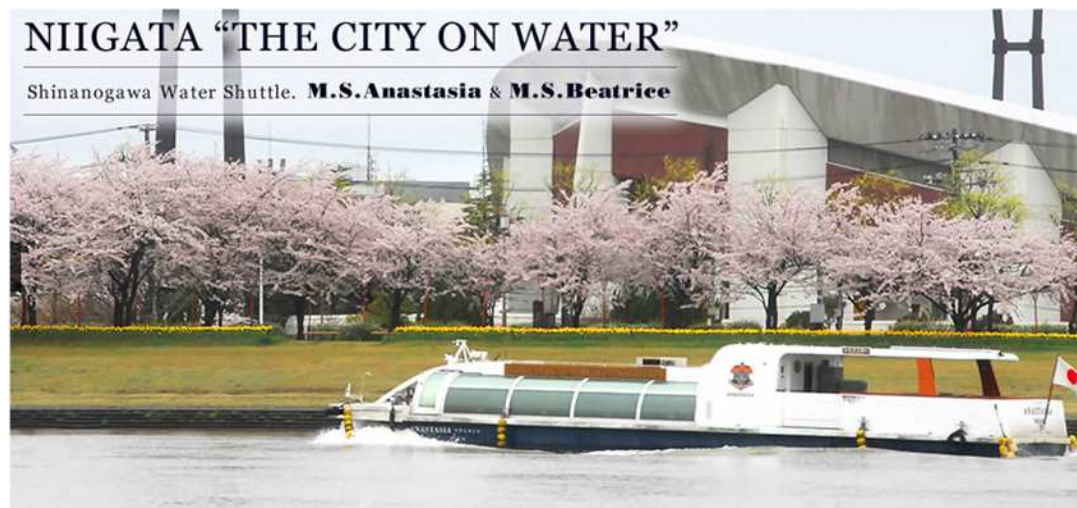
- [illegible]

35

B. 新潟市のエリア特性

位置・交通(川)

- 本検討エリアに隣接して、日本で一番長い川である**信濃川**が流れている。右図の通り、本検討エリアを通過するルートで、信濃川ウォーターシャトルが運行している。
- 乗り場は6か所。①みなとぴあ ②朱鷺メッセ ③萬代橋 ④万代シティ ⑤県庁前 ⑥ふるさと村。本検討エリア付近には無い。
- 2022年の運行は、3月20日～11月27日までシャトル便および周遊便が運航。それ以外の冬季は予約運行のみとなる。



信濃川ウォーターシャトル



信濃川ウォーターシャトル ルート

出典： 信濃川ウォーターシャトル <https://www.watershuttle.co.jp/>
新潟市 ミズベリング信濃川やすらぎ堤 http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/tokei/machisai_top/mizbering/index.html
ミズベリング水辺アウトドアラウンジやすらぎ堤 <https://www.snowpeak.co.jp/sp/mizbeoutdoorlounge/>

B. 新潟市のエリア特性

位置・交通(空)-1

- 新潟市東区に位置する新潟空港は国際線4路線、国内線8路線が就航している。
- 新潟空港への乗入航空会社は、9社である。
- 2020年度の国内定期航空路線別の輸送実績によると、国内8路線のうち座席利用率が3割を超える路線は5路線ある。成田空港（273路線中269位）、沖縄空港（同260位）航路の利用は全国的にも少ない。
- 大阪府に所在する2空港からの旅客が、全体の約55%を占める。



新潟空港 航空路線の状況

種別	順位	区間	旅客数	座席利用率(%)	運航回数
幹線	1	羽田—福岡	3,004,256	49.8	24,755
	2	羽田—新千歳	2,919,202	49.6	23,140
	3	羽田—那覇	2,254,779	47.3	15,254
	4	羽田—大阪	2,050,527	51.1	14,600
	5	福岡—那覇	735,381	50.2	8,830
ローカル線	1	羽田—鹿児島	660,299	41.7	8,462
	2	羽田—広島	536,768	48.4	6,156
	3	羽田—熊本	519,540	42.9	6,581
	4	那覇—宮古	502,881	46	7,250
	5	那覇—石垣	486,727	42.9	7,498
	42	大阪—新潟	131,281	44.6	3,540
	85	新潟—新千歳	50,263	33.4	1,949
	93	福岡—新潟	46,629	32.8	1,908
	141	関西—新潟	25,448	39.5	358
	165	名古屋—新潟	19,354	39.2	597
	211	中部—新潟	7,409	23.7	422
	260	新潟—那覇	675	12	34
	269	成田—新潟	38	3.2	16

国内定期航空路線別（2020年度）輸送実績

出典：新潟県 <https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/301513.pdf>
E-Stat 航空輸送統計調査 2020年（年度計を参照） https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00600360&tstat=000001018894&cycle=7&year=20200&month=0&result_back=1&tclass1val=0

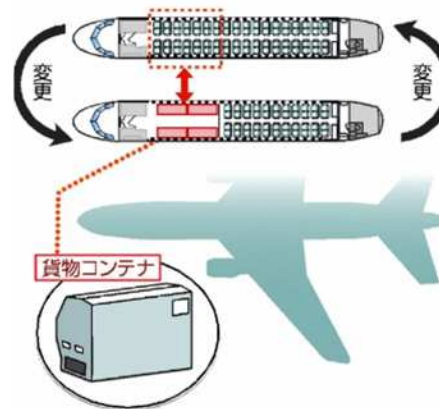
B. 新潟市のエリア特性

位置・交通(空)-2

- 2022年秋、格安航空会社（LCC）「トキエア」（新潟市中央区）が就航を開始する見込み。
- 新潟空港を拠点に丘珠（札幌市）、仙台、中京圏、関西圏の4路線が就航予定。
- 旅客利用の少ない閑散期には**貨物輸送**を行う、**防災・医療**用途、さらに**チャーター**など複数の様式に転換をすることで、持続可能な経営を目指す。
- 2013年を最後に定期便がない佐渡空港にも、23年以降に就航見込み。佐渡空港は県が管理する空港で、1959年に新潟—佐渡線が初就航。70年代の最盛期には年間3万人の利用があった。
- 冬期は時化によりフェリー欠航が相次ぐため、佐渡島と新潟市の旅客輸送安定化が期待される。
- 世界遺産候補とされる史跡 佐渡金山を目的地とする観光客の取り込みを目指す。



LCC「トキエア」HP



貨物輸送への切替イメージ



世界遺産候補:史跡 佐渡金山

出典：トキエア株式会社 <https://tokiair.com/>

令和2年度 新潟経済同友会インフラ推進委員会～新潟空港の未来について～【報告書】

https://www.niigata-doyukai.jp/pdf/202012_inhura.pdf

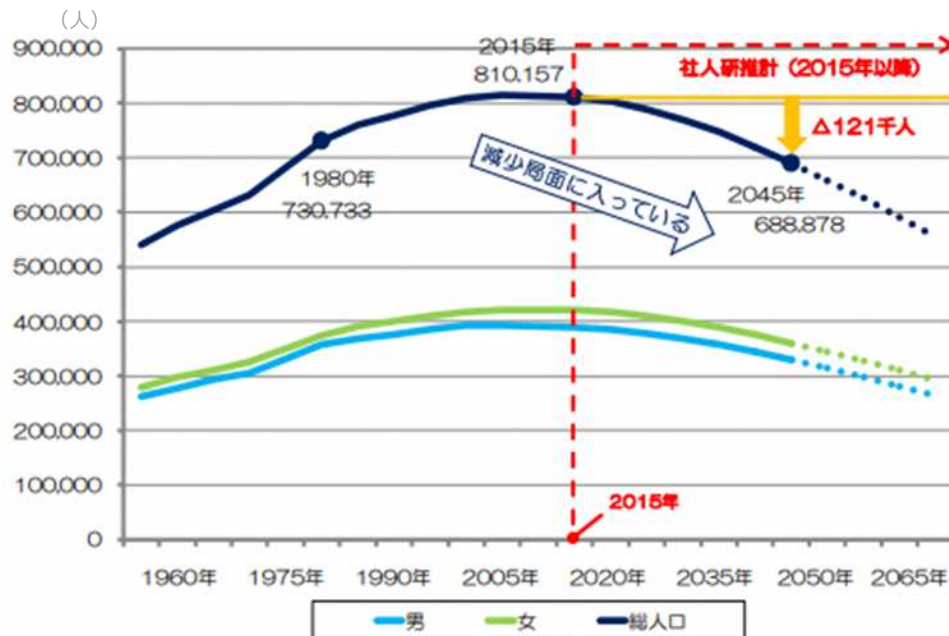
新潟日報デジタルプラス <https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/27948>

佐渡島の金山 <https://www.sado-goldmine.jp/>

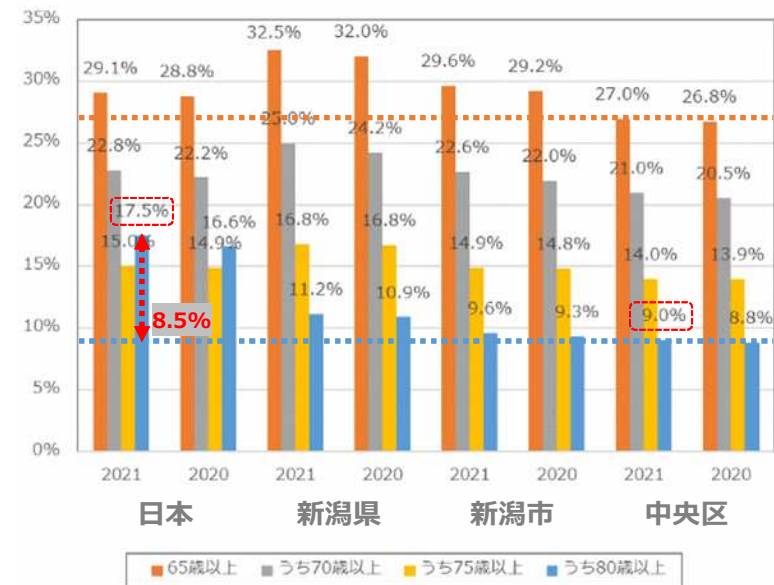
B. 新潟市のエリア特性

人口

- 新潟市では、平成27（2015）年の約81万人から、30年後の令和27（2045）年には約12万1千人が減少し、69万人を割り込むと見込まれる。令和3（2021）年の新潟市の人口は、**約78万人**である。
- 新潟市および、新潟市中央区における、全人口に占める65歳以上の人口割合(高齢化率)はほぼ日本の人口割合と同等である。
一方、80歳以上の割合は新潟市中央区（9.0%）であり、日本（17.5%）とは8.5%の差がある。
- 令和2（2020）年から令和3（2021）年にかけて、65歳以上における人口割合はいずれも増加しており、高齢化が進展している。



新潟市 総人口の推移・推計



年齢区分別人口割合の比較

出典：新潟市 第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略

<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/jigyoproject/tihou/sosei2020/sogosenryaku2nd.files/sogosenryaku2108.pdf>

総務省統計局 <https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1291.html> e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200241&tstat=000001039591&cycle=7&tclass1=000001039601&tclass2val=0>

B. 新潟市のエリア特性

産業

- 平成28（2016）年の統計では三次産業が8割超、なかでも「卸売業，小売業」が27.3%と大きく次いで「宿泊業，飲食サービス業」が12.2%である。
- 平成21（2009）年と平成28（2016）年の統計を比較すると、事業所数の産業別の構成比において、二次産業の割合が17.3%から16.4%と減少している。三次産業のうち、「医療，福祉」は6.3%から8.3%と最も増加している。

新潟市 産業別事業所数・従業者数

産業大分類	事業所数		従業者数	
	実数	構成比	実数	構成比
第1次産業	139	0.4%	2,006	0.6%
農業，林業	135	0.4%	1,953	0.5%
漁業	4	0.0%	53	0.0%
第2次産業	5,811	16.4%	72,771	20.0%
鉱業，採石業，砂利採取業	8	0.0%	232	0.1%
建設業	3,765	10.6%	32,590	8.9%
製造業	2,038	5.7%	39,949	11.0%
第3次産業	29,560	83.2%	289,890	79.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	32	0.1%	1,669	0.5%
情報通信業	412	1.2%	8,156	2.2%
運輸業，郵便業	801	2.3%	23,691	6.5%
卸売業，小売業	9,692	27.3%	82,456	22.6%
金融業，保険業	634	1.8%	11,065	3.0%
不動産業，物品賃貸業	1,759	5.0%	7,269	2.0%
学術研究，専門・技術サービス業	1,472	4.1%	9,685	2.7%
宿泊業，飲食サービス業	4,316	12.2%	32,796	9.0%
生活関連サービス業，娯楽業	3,571	10.1%	16,518	4.5%
教育，学習支援業	1,265	3.6%	12,667	3.5%
医療，福祉	2,951	8.3%	49,604	13.6%
複合サービス事業	183	0.5%	2,058	0.6%
サービス業（他に分類されないもの）	2,472	7.0%	32,256	8.8%
全産業	35,510	100.0%	364,667	100.0%

新潟市 産業別事業所数・従業者数の推移

産業大分類	事業所数 構成比			
	H21 年	H24 年	H26 年	H28 年
第1次産業	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
農業，林業	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
漁業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
第2次産業	17.3%	17.1%	16.5%	16.4%
鉱業，採石業，砂利採取業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
建設業	11.3%	11.0%	10.6%	10.6%
製造業	6.0%	6.0%	5.8%	5.7%
第3次産業	82.3%	82.5%	83.1%	83.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
情報通信業	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
運輸業，郵便業	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%
卸売業，小売業	28.6%	28.3%	27.5%	27.3%
金融業，保険業	1.7%	1.8%	1.7%	1.8%
不動産業，物品賃貸業	5.2%	5.1%	5.3%	5.0%
学術研究，専門・技術サービス業	4.0%	4.0%	4.1%	4.1%
宿泊業，飲食サービス業	12.3%	11.8%	12.2%	12.2%
生活関連サービス業，娯楽業	9.8%	10.0%	10.0%	10.1%
教育，学習支援業	3.5%	3.4%	3.5%	3.6%
医療，福祉	6.3%	7.0%	7.8%	8.3%
複合サービス事業	0.6%	0.5%	0.5%	0.5%
サービス業（他に分類されないもの）	6.7%	6.9%	6.9%	7.0%

出典：新潟市 新潟市の産業 2021

https://www.city.niigata.lg.jp/business/shoko/sangyo/shi_sangyo/shinosangyo.files/sangyo2021.pdf

B. 新潟市のエリア特性

商圈-1

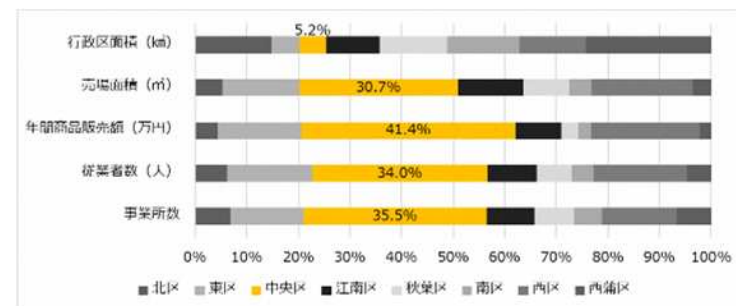
- 産業分類別年間販売額は、県の構成比に比べて市では「百貨店・総合スーパー」の比で差が大きい。
- 新潟市の事業所数、従業者数、年間商品販売額ともに、平成26年商業統計調査の数値を上回った。
特に小売業販売額の**増加率は12.5%**と高い。
- 新潟市8区のうち、本検討エリアを含む中央区が卸売業・小売業の年間商品販売額の**4割以上を占める**。

小売業の産業小分類別年間商品販売額（平成26年）

産業分類	新潟市		新潟県	
	(億円)	構成比(%)	(億円)	構成比(%)
小売業計	8,547	100.0	22,849	100.0
561 百貨店・総合スーパー	913	10.7	1,476	6.5
569 その他の各種商品小売業(従業者が常時50人未満のもの)	18	0.2	25	0.1
571 呉服・服地・寝具小売業	38	0.4	104	0.5
572 男子服小売業	75	0.9	169	0.7
573 婦人・子供服小売業	241	2.8	607	2.7
574 靴・履物小売業	47	0.6	120	0.5
579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	150	1.7	296	1.3
581 各種食料品小売業	912	10.7	3,044	13.3
582 野菜・果実小売業	52	0.6	133	0.6
583 食肉小売業	14	0.2	52	0.2
584 鮮魚小売業	29	0.3	124	0.5
585 酒小売業	129	1.5	425	1.9
586 菓子・パン小売業	114	1.3	320	1.4
589 その他の飲食料品小売業	602	7.0	1,799	7.9
591 自動車小売業	1,215	14.2	3,125	13.7
592 自転車小売業	9	0.1	18	0.1
593 機械器具小売業(自動車、自転車を除く)	501	5.9	1,250	5.5
601 家具・建具・畳小売業	89	1.0	209	0.9
602 じゅう器小売業	23	0.3	60	0.3
603 医薬品・化粧品小売業	728	8.5	1,973	8.6
604 農耕用品小売業	233	2.7	872	3.8
605 燃料小売業	827	9.7	2,999	13.1
606 書籍・文房具小売業	212	2.5	524	2.3
607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	151	1.8	325	1.4
608 写真機・時計・眼鏡小売業	49	0.6	131	0.6
609 他に分類されない小売業	736	8.6	1,835	8.0
611 通信販売・訪問販売小売業	346	4.1	634	2.8
612 自動販売機による小売業	73	0.9	131	0.6
619 その他の無店舗小売業	23	0.3	68	0.3

新潟市と新潟県の事業所数、従業者数及び年間商品販売額（平成28年）

		新潟市		新潟県	
		平成28年	増減率(%) (平成26年比)	平成28年	増減率(%) (平成26年比)
事業所数	合計	7,985	4.0	24,942	1.4
	卸売業	2,335	4.0	5,932	1.1
	小売業	5,650	4.0	19,010	1.6
従業者数 (人)	合計	68,805	7.1	181,374	6.6
	卸売業	23,148	4.9	53,451	6.2
	小売業	45,657	8.3	127,923	6.8
年間商品 販売額 (億円)	合計	32,319	4.7	65,847	6.2
	卸売業	22,708	1.7	40,559	3.6
	小売業	9,611	12.5	25,288	10.7



卸売業・小売業全体の行政区別の構成比（割合）

出典：新潟市 平成26年商業統計調査結果 https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/soshiki/toukei/bunyabetu/05_01syougyo/shougyoukekk/h26.html
新潟市 平成28年経済センサス活動調査結果（卸売業・小売業に関する集計）
https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/soshiki/toukei/bunyabetu/keizai_sensasu/keisenkatudoukekka/h28oroshikouri.html

B. 新潟市のエリア特性

商圈-2

- ・ 政令市別に、卸売業・小売業全体の事業所数を比較すると、新潟市は20市のうち13位である。
- ・ 同様に従業員数を比較すると、20市のうち12位である。
- ・ 同様に年間商品販売額を比較すると、20市のうち12位である。

政令市の事業所数、従業員数、年間商品販売額及び売場面積
(法人の小売業)

	総 数			卸 売 業			小 売 業			
	事業所数	従業員数 (人)	年間商品 販売額 (億円)	事業所数	従業員数 (人)	年間商品 販売額 (億円)	事業所数	従業員数 (人)	年間商品 販売額 (億円)	売場面積 (㎡)
札幌市	14,167	153,927	99,560	5,283	54,214	76,662	8,884	99,713	22,899	2,191,702
仙台市	11,193	108,514	91,240	4,833	50,022	76,327	6,360	58,492	14,914	1,335,975
さいたま市	8,125	92,141	52,182	2,465	30,787	38,397	5,660	61,354	13,785	1,283,725
千葉市	5,861	66,932	36,823	1,654	20,625	25,704	4,207	46,307	11,119	1,032,314
横浜市	20,225	227,556	106,996	5,032	63,945	66,877	15,193	163,611	40,119	2,846,212
川崎市	6,694	74,184	30,232	1,362	17,749	17,945	5,332	56,435	12,287	879,351
相模原市	3,751	40,395	11,948	841	6,613	5,311	2,910	33,782	6,637	645,875
新潟市	7,985	68,805	32,319	2,335	23,148	22,708	5,650	45,657	9,611	1,082,968
静岡市	8,025	61,885	29,692	2,518	22,764	21,723	5,507	39,121	7,968	733,583
浜松市	7,615	58,204	28,568	2,168	19,179	19,234	5,447	39,025	9,334	952,300
名古屋市	24,144	260,130	273,595	10,289	132,649	238,838	13,855	127,481	34,756	2,755,296
京都市	14,428	136,063	53,632	3,798	45,046	35,337	10,630	91,017	18,296	1,361,476
大阪市	36,335	404,846	415,637	16,524	241,212	369,855	19,811	163,634	45,782	2,682,655
堺市	5,104	48,614	17,546	1,246	12,087	9,914	3,858	36,527	7,632	686,310
神戸市	12,808	118,372	56,483	3,419	36,713	37,796	9,389	81,659	18,687	1,601,886
岡山市	6,795	62,724	31,941	2,196	22,882	23,099	4,599	39,842	8,842	957,446
広島市	11,631	109,489	78,442	4,290	44,798	63,808	7,341	64,691	14,633	1,413,170
北九州市	8,993	68,712	26,967	2,200	19,480	16,472	6,793	49,232	10,495	1,152,167
福岡市	15,887	155,378	137,433	6,557	73,610	116,033	9,330	81,768	21,399	1,538,056
熊本市	6,114	53,434	22,921	1,822	17,901	15,120	4,292	35,533	7,800	746,230

出典：新潟市 平成28年経済センサス－活動調査結果（卸売業・小売業に関する集計）

https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/soshiki/toukei/bunyabetu/keizai_sensasu/keisenkatudoukekka/h28oroshikouri.html

B. 新潟市のエリア特性

観光動向

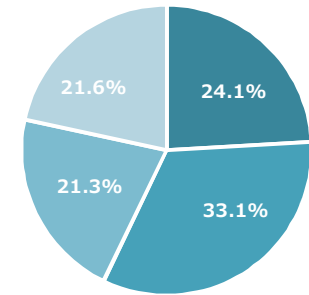
- 令和元（2019）年の新潟市の観光入込客総数は、約1,864万人であった。
- 平成29（2017）年度の調査では、新潟市来訪者で一泊以上の宿泊を伴う旅程の場合、およそ半数が新潟広域都市圏※で宿泊した。

※新潟広域都市圏

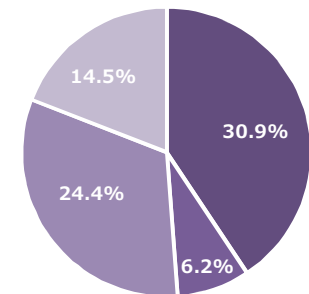
新潟市への通勤通学割合が5%以上の新潟市、三条市、新発田市、加茂市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町の12市町村を含む圏域を指す。

新潟市 観光入込客数の推移

暦年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
観光入込客数 合計 ※2	15,307	15,628	16,703	17,138	18,450	20,057	18,805	18,823	19,549	18,648	10,822
対前年比	—	2.1%	6.9%	2.6%	7.7%	8.7%	-7.2%	0.1%	5.0%	-4.6%	-42.0%
観光地点 合計	—	9,847	9,867	10,748	11,947	12,327	11,890	11,805	11,876	12,214	9,398
自然	—	531	534	546	546	557	554	540	494	505	411
歴史・文化	—	2,967	3,042	3,618	3,859	3,851	3,701	3,718	3,832	3,790	2,771
温泉・健康	—	1,091	1,037	1,034	997	995	983	996	971	1,000	662
スポーツ・レクリエーション	—	501	608	645	1,374	1,524	1,410	1,268	1,620	1,875	1,393
都市型観光	—	4,061	3,933	4,432	4,649	4,918	4,735	4,835	4,959	5,044	4,159
その他	—	496	713	471	522	482	467	448	0	0	0
行事・イベント 合計	—	5,980	6,836	6,393	6,504	7,729	6,755	6,817	7,673	6,433	1,425
備考	※1										



新潟市
来訪者の旅程



新潟広域都市圏
内外の宿泊割合

出典：新潟市 観光に関するデータ 新潟市観光入込客数（平成23年～） <https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/kanko/promotion/syokandeta.files/irikomidataR2.pdf>
 新潟市 平成29年度 新潟市来訪者動態等調査報告 <https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/kanko/promotion/syokandeta.files/houkokusyo.pdf>

B. 新潟市のエリア特性

新潟市の歴史-1

- 新潟市の歴史は古く、原始時代より集落があった。日本書紀によれば、蝦夷防備の拠点として、朝廷によって淳足柵が647年に築かれた。
- 中世に入り鎌倉時代には、親鸞が越後に流される。
- 安土桃山時代には新発田重家の乱が起きた。新発田重家が新潟津を奪取し、同地に新潟城を築城して独立した。
- 江戸時代中期、松ヶ崎掘割が洪水で決壊し、新潟湊に流れ込む水量が減少するも、周辺の排水が良くなり、潟の干拓と新田開発が進んだ。また、1768年には新潟明和騒動が起きた。
- 江戸時代後期1843年、新潟町は天領となり、川村修就が初代新潟奉行に任命された。



親鸞聖人影像



松ヶ崎の掘割



新田開発 稲刈り

出典： 西本願寺 <https://www.hongwanji.kyoto/known/shinran.html>
土木学会関東支部新潟会 <http://jsce-niigata.com/introduction/article/044/art044.html>
一社）農業農村整備情報総合センター 水土の礎 北陸エリア <https://suido-ishizue.jp/kokuei/hokuriku/Prefectures/1514/1514.html>

B. 新潟市のエリア特性

新潟市の歴史-2

- 明治元（1869）年、**新潟港が国際的に開港**し、外国船が入港した。
- 明治3（1870）年、水原県が廃止され、新潟県が設置された。また同時に再び県庁所在地となった。その後、明治22（1889）年には、市制の施行により新潟区235町および西蒲原郡関屋町古新田の区域をもって新潟市が発足。
- 江戸時代中期から明治30年代にかけて、大阪と北海道を日本海回りで、商品を売り買いしながら結んだ商船「**北前船**」は、商品だけではなく様々な文化を運んだ。「北前船」の一拠点であったこと、もとより稲作に適した気候であったことなどから、明治7（1874）年から明治29（1896）年までの23年間のうち**15年間、新潟県は国内最大の人口を擁していた**。
- 昭和8（1933）年、**新潟電鉄**（のちの、新潟交通電車線）が、県庁前駅から燕までの全線開通した。



越後摘誌(税関之図)



北前船



新潟電鉄

出典：新潟ふるまち <https://ssl.niigata-furumachi.jp/introduction/%E7%B5%B5%E5%9B%B3%E3%81%8C%E8%AA%9E%E3%82%8B%E5%8F%A4%E7%94%BA%E8%AA%95%E7%94%9F-2/7-%E9%96%8B%E6%B8%AF5%E6%B8%AF/>
北前船 <https://www.kitamae-bune.com/about/main/> 『広報しらね』第542号 http://opac.niigatacitylib.jp/shisei/koho/minami/koho_shirone/1999.files/1999-h11-0315-542.htm 新潟県 県の歴史 <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kodomo/1356778597824.html>

B. 新潟市のエリア特性

新潟市の歴史-3

- 昭和57（1982）年に上越新幹線が大宮駅～新潟駅間で開業、3年後には上野駅の乗り入れも開始した。同じく昭和60（1985）年には**関越自動車道が全線開通**し、東京をはじめとする関東エリア各地とのアクセス性が向上した。
- 平成8（1996）年には、新潟市が中核市に移行。平成13（2001）年に黒埼町、平成17（2005）年に13市町村を合併した。平成19（2007）年に、日本海側では唯一の政令指定都市に移行した。
- アルビレックス新潟が、平成16（2004）年にJ1昇格。2022年6月現在は、J2の1位となっている。新潟県を7エリアに分け選手を割り振り、市町村の情報発信サポートを行うなど連携も深い。
- 平成22（2011）年、新潟港は、日本海側拠点港として国土交通省より選定された。港湾規模が大きいとして、**総合拠点港**の5港のひとつとなった。
- 平成31（2019）年1月1日に開港150周年を迎え、記念誌「**みんなでつくる、みなとまち新潟**」を発行。



上越新幹線開業



アルビレックス新潟

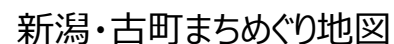


みなとまち新潟

出典： JR東日本 <https://www.jreast.co.jp/train/shinkan/joetsu.html> 交通新聞社 <https://www.kotsu.co.jp/>
アルビレックス新潟 <https://www.albirex.co.jp/hometown/ouen/>
新潟市 合併のあゆみ <https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/gaiyo/gaikaku/gappeisiryokan/index.html>
国土交通省 <https://www.mlit.go.jp/common/000172351.pdf> 日本海側拠点港、「総合」指定 <https://www.logi-today.com/23215>
新潟市 新潟開港150周年アーカイブ <https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/seisaku/jigyoproject/niigatakaiko150.html>

新潟市の文化-1

- ・古町は「にいがた2km」に含まれる歴史古い繁華街で、**ビジネスや商業、文化などの複合拠点**である。
- ・本検討エリア近くの白山神社を起点として、日和山に至るまで**みなとまち**としての主要街路も担う。
- ・初夏と秋には「古町どんどん」という古町5番町から9番町で行われる恒例イベントがあり、アーティストや市民によるステージや、出店などで賑わう。初回開催は昭和55（1980）年で、40年以上続く。



47

新潟市の文化-2

- **新潟市は舞踊・ダンス文化が盛ん**であり、伝統的な日本舞踊から学生の部活動まで、多種多様な文化活動やイベントが盛んに行われている。
- 検討エリア内では、「新潟薪能」や「Noism」などが開催中。
 - ※新潟薪能…毎夏、白山神社や新潟市民芸術文化会館で開催されている能・狂言。
 - ※Noism…日本初の公共劇場専属舞踊団として2004年4月りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館で設立。
国内・世界各地からオーディションで選ばれた舞踊家が新潟に移住し、年間を通して活動中。
- その他、日本最大級のオールジャンルのダンスフェスティバルである「にいがた総おどり」や、古町芸妓が出演する「ふるまち新潟をどり」などが開催されている。



新潟薪能



Noism



にいがた総おどり



ふるまち新潟をどり

出典： 薪能 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%96%AA%E8%83%BD> <https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/100569?>
Noism <https://noism.jp/about/company/>
にいがた総おどり <https://www.soh-odori.net/> <https://niigata-kankou.or.jp/event/1899>
ふるまち新潟をどり <https://tjniigata.jp/event/20200820niigatawodori/>

B. 新潟市のエリア特性

新潟市の文化-3

- 新潟市出身の文学者、医学者、美術家が多数いる。
- 新潟市中央区には、新潟市出身の作家坂口 安吾の遺品・所蔵資料等の調査研究を進めるとともに、様々なテーマによる展示を行いながら、新たな坂口安吾の魅力を発信する「安吾 風の館」がある。
- 新潟市は、**マンガ・アニメを活用したまちづくりを推進**している。
- 平成22（2010）年度より、「にいがたマンガ大賞フェスティバル」「新潟国際アニメ・マンガフェスティバル」「コスプレガタケット」の新潟三大マンガ・アニメイベントを「がたふえす」とした。本検討エリアを含む、新潟市内の万代・古町・白山エリアを会場に、様々なイベントを開催し、「**マンガ・アニメのまち にいがた**」を発信するイベントである。2016年は6.3万人、2017年は5.7万人が来場。



坂口 安吾



「安吾 風の館」
新潟市旧市長公舎



がたふえすの様子

出典： にいがた文化の記憶館 <https://nmmc.jp/person>

新潟市 「安吾 風の館」 <https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/yukari/kazenoyakata/>

新潟市 新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想 https://www.city.niigata.lg.jp/smph/kanko/bunka/shinko/mangaanime_mati/kousou_2.html

がたふえす <https://niigata-animemangafes.com/>

新潟市の文化-4

- 新潟発のアイドル・ユニットが多数あり、全国区に進出するなど活躍している。
- **Negicco**（ねぎっこ）は、平成15年（2003）に結成された。当時は珍しかった「ご当地アイドル」として注目を集め、当初1か月限定の活動期間としてスタートしたが、現在はユニット活動を継続。
（所属：EHクリエイターズ、新潟市中央区）
- **RYUTist**（りゅうていすと）は、本検討エリアにも近い新潟市中央区古町から生まれたアイドルユニット。新潟市とのコラボで、古町の紹介動画を配信するなど、地域密着型として精力的に活動する。
（所属：柳都アーティストファーム、新潟市中央区）
- **NGT48**（えぬじーてぃー ふぉーてぃーえいと）は、新潟市を拠点とする日本の女性アイドルグループとして、秋元康のプロデュースにより2015年に活動を開始。「地域密着・地元貢献」をテーマに活動中。（所属：Flora、新潟市中央区）



Negicco



RYUTist



NGT48

出典：Negicco <https://negicco.net/profile/>
新潟文化物語 <https://n-story.jp/topic/103/page2.php>
新潟日報デジタルプラス <https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/9349>
NGT48 <https://ngt48.jp/>